

# 次世代型がん免疫療法の開発と 創薬系バイオベンチャー発展への挑戦

世界の新薬市場の多くは大学発・創薬系バイオベンチャーの研究開発によって支えられているが、日本の新薬開発は欧米に大きく遅れをとっている。近年、がん領域では腫瘍免疫を介した新薬開発が世界中で精力的に進んでおり、特に今年日本でも承認されたキメラ抗原受容体T細胞療法（CAR-T）の高い治療成績が注目を集めている。しかしこの期待すべき臨床効果は血液悪性腫瘍において発揮されるものの、より患者数が多い固形がんに対しては未だ反映されていない。我々はこの問題を克服すべく既存のCAR-Tに新たなコンセプトを導入し、固形がんにおいて有効性を発揮する次世代型CAR-Tの開発に特化したベンチャーを設立し、一日も早く患者さんの元に届けられるよう事業化を促進している。これまでの経験を踏まえ、がん免疫療法と創薬系ベンチャーの現状と課題、将来展望についてお話ししたい。

ノイルミューン・バイオテック株式会社 代表取締役社長

講師

石崎 秀信 先生

(いしざき ひでのぶ)

- H 8.3 宮崎医科大学（現 宮崎大学医学部）卒業
- H 8.4 東京都立駒込病院（現 がん・感染症センター都立駒込病院）外科ジュニアレジデント
- H10.4 同外科シニアレジデント（H13.3 レジデント終了）
- H13.4 昭和大学横浜市北部病院消化器センター助手（H15.3 退職）
- H15.4 東京大学大学院医学系研究科博士課程入学  
腫瘍新生血管を標的としたがんペプチドワクチン療法の開発に従事  
（H19.3 学位取得・大学院卒業）
- H19.4 米国カリフォルニア州City of Hope国立がんセンター留学  
ウイルスベクターを用いたがんワクチン療法の前臨床試験、  
腫瘍微小環境の研究に従事（Postdoctoral research fellow）
- H22.3 宮崎大学医学部腫瘍機能制御外科学（第一外科）助教、大腸がん診療に従事
- H27.2 本事業に際し宮崎大学を退職  
国立がん研究センター免疫療法開発分野外来研究員として所属し起業準備
- H27.4 国立がん研究センター認定第一号ベンチャー、山口大学発ベンチャーとして  
ノイルミューン・バイオテック株式会社を設立 代表取締役社長就任、現在に至る  
昭和大学横浜市北部病院消化器センター非常勤講師兼任

日時：2019年9月17日(火)18時～19時

場所：福島県立医科大学11号館 第2臨床講義室

司会：鈴木弘行 先生 (呼吸器外科学講座)

参加無料／事前登録不要

- ◆ がん治療に携わる医師、メディカルスタッフ及び、患者様、一般の皆様を対象に公開セミナーとして開催されます。
  - ◆ 本セミナーは、『東北次世代がんプロ養成プラン』事業の一環となっています。
  - ◆ 本学大学院生は、[大学院授業要綱](#)で規定する共通必修科目(規定の8)に該当します。履修票を忘れずにお持ち下さい。
- 【お問い合わせ】 福島県立医科大学 教育研修支援課 TEL:024-547-1095 E-MAIL: ganpro@fmu.ac.jp  
【次回予定】 2019年10月3日(木) 18時～19時 / 福島県立医科大学11号館 第2臨床講義室  
(講師)宮城県がんセンター 歯科診療科長 臼渕 公敏(ウスブチ マサシ)先生